

第 19 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 12 月 16 日 (金曜) 午後 2 時 30 分 開会		
	休 憩 14:41-42 14:43-44		
	午後 2 時 57 分 閉会		
会議場所	役場 3 階委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 中村 和宏	委 員 渡辺洋一郎	
	副委員長 正村紀美子	委 員 黒田 栄継	
	委 員 鈴木 健充	委 員 常通 直人	
	委 員 中田智恵子		議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名			
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- | | |
|---------------------------|--------|
| ア 議会モニター会議の総括について | 当日資料 1 |
| イ 多様な議員のなり手（議長諮問事項）について | 資料 2 |
| ウ 議会ホットボイスについて | 当日資料 3 |
| エ 議員自己評価の点検について | 資料 4 |
| オ 議会報告と町民との意見交換会実施要領案について | 当日資料 5 |

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について
- (2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 議会モニター会議の総括について 資料 1
 - ・正村委員：去る12月7日に開催した会議の総括について、各グループの意見交換報告内容を基に「6：議論のまとめ」として、3点（「議会内で共通認識を図った内容について」「令和4年度モニター会議のあり方について」「物価高騰に対する今後の支援策について」）に整理したので内容を確認いただき、議運案として決定

したい。なお、この後の流れとしては、次回の全員協議会（12月21日予定）で共通認識を図りたい。

- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・鈴木委員：「モニター会議のあり方について」のまとめについて、「議員と気軽に話せる場の設定」を期待する声は多く、このことについては、議会内でしっかりと共通認識を図り、対応について検討していくように進めていきたいと考える。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案内容に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案通り決定とする。次回の全員協議会（12月21日予定）で共通認識を図る。

イ 多様な議員のなり手（議長諮問事項）について 資料2

- ・事務局長：第5回議会運営委員会（7月14日開催）を皮切りに、約5か月をかけて議運の議論や全員協議会での協議を重ね、さらには議員研修（10月5日開催）での議員間討議、モニター会議（12月7日開催）での意見交換なども経て、最終答申案を整理するまでに至った。本日は議運案を決定し、次回の全員協議会（12月21日）で共通認識を図った後に、改めて議運での正式決定と進みたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：他にないか？
- ・（なし）
- ・委員長：提案内容に異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案通り決定とする。次回の全員協議会（12月21日予定）で共通認識を図る。

ウ 議会ホットボイスについて 当日資料3

- ・委員長：12月7日付で受理したホットボイスについて取扱いを協議したい。ここで休憩とする。
- ・（休憩）
- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。取扱方法について提案する。今回、受理した投書は、取扱基準に規定する「取り扱わないもの」に定義されないと捉える。回答については、無記名投書のため投稿者が特定できないため、ホームページでの公開と、議会だよりの掲載とし、議会だよりは1月号で掲載すべきと考える。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：異議なしと認め、提案通りで決定する。
- ・委員長：回答案を作成するので、休憩とする。

(休憩)

- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。回答案について、意見・質疑はないか？
- ・(なし)
- ・委員長：異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定とする。

エ 議員自己評価の点検について 当日資料4

- ・正村委員：今年度の活性化計画（新規事項）に掲げた「自己評価制度の点検」について、取組案を協議したい。まず最初に、今件については「2：検討経過及び概要」の「(2) 第2回全員協議会」で共通認識を図ったとおり、「外部評価」と関連させながら取り組むことが有効と考え、北海道大学公共政策大学院（HOP S）のインターン生（三角幸子氏）からの研究提案を踏まえて取り組むことの確認をしたい。その上で、具体的には、今年度は「資料4-2」のインターン提言を「本町議会の自己評価制度」に係る客観的な視点での課題提起と位置付けて、「4：今後の検討手順（案）」のスケジュールで議会内の共通認識を図り、次年度以降への協議・検討に継続することを提案したい。今年度の自己評価は例年同様となる予定である。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：異議なしと認め、自己評価の点検については、HOP Sインターン生からの提言を課題提起として位置付け、次年度以降に継続した協議・検討することで決定する。

オ 議会報告と町民との意見交換会実施要領案について 当日資料5

- ・渡辺委員：第18回議会運営委員会（12月13日開催）での協議を踏まえて、未整理事項を整理した。「資料5-1」の資料中朱書部分が当該箇所となる。また、「資料5-2」の「アンケート」についても同様に修正した。本日は議運案を決定し、次回全員協議会（12月21日開催予定）で合意形成を図り、速やかに「アンケート」を発信したい。なお、アンケートの手法は、紙ベースではなくWeb形式とし、教頭先生からPTA役員の方に当該事業の実施要領とアンケート回答のURLを送付いただくこととし、この旨を各PTA事務局である各学校の教頭先生と都度協議しているところである。
- ・委員長：最初に「資料5-2（アンケート内容）」について、意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：アンケート実施期間及び活用方法について意見・質疑はないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：提案通り決定とする。

- ・次回の全員協議会（12月21日予定）で共通認識を図る。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・委員長：12月26日（月）13時30分から

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年12月16日

議会運営委員会委員長 中村和宏